

講
座
テ
ー
マ

言語生活の ロジスティック回帰分析入門



講師

横山 詔一

国立国語研究所 教授
(理論・構造研究系)

上越教育大学助手、国立国語研究所主任研究官、グループ長を経て、2009年から現職。専門は心理学。日本教育工学会論文賞(日本教育工学会、1997)、徳川宗賢賞(優秀賞)(社会言語科学会、2010)を受賞。主な著書は『現代日本の異体字－漢字環境学序説』(共著、三省堂、2003)、『記憶・思考・脳』(共著、新曜社、2007)、『日本語文字・表記の難しさとおもしろさ』(共編、彩流社、2014)など。現在、東京大学大学院客員教授。

講座概要

言語変化のデータをロジスティック回帰分析で解析する「実用的な」方法を解説します。エクセルや統計解析ソフトSPSSを用いた解析手順のマニュアルを配布し、講師が敬語意識や共通語化の実時間変化などの解析を初心者向けに演示します(今回、Rは使いません)。

ここで用いるデータは、(1)言語生活の実態を探る目的で国立国語研究所と統計数理研究所が数十年にわたって収集してきた「実時間」の変化データ、(2)カナダのトロント大学Chambers教授の研究チームがネットで公開しているカナダ英語の「見かけ上の時間」における変化データなどです。

※本講座ではパソコンを使つての演習はありません。

開催概要

開催日時 平成27年9月1日(火)
9:30～16:50

会場 東京都内(一橋大学一橋講堂)

定員 10名(予定)
※応募者が定員を超えた場合には、大学院生の方を優先とします。

受講料 無料

受講対象 大学院レベルを対象としています。

申込方法

国立国語研究所ウェブサイト
からお申し込みください。



国立国語研究所 チュートリアル

検索

申込締切 平成27年7月31日(金)
受講者には8月7日(金)までにご連絡いたします。
※定員に達し次第、募集を締切場合があります。

<主催・問い合わせ先>

国立国語研究所
管理部研究推進課(綱川・平田)
Email:ninjal-events@ninjal.ac.jp
TEL:042-540-4374